

偶発記憶における自己選択効果と選択基準 —生存欲求規準と親和欲求規準—

豊田弘司 (追手門学院大学)

キーワード：自己選択効果，生存欲求，親和欲求

参加者が自己選択した記銘語が，強制選択された語よりも再生率が高い現象を自己選択効果と呼ぶ。豊田ら (2007) は，明確な選択規準によって選択された語が認知構造へ統合されることにより，自己選択効果が生じるという統合仮説を提唱した。この説の妥当性は多くの研究において確認されている (豊田・小林, 2009; 豊田, 2013, 2014; Toyota, 2015)。

Nairne *et al.* (2007) によるサバイバル処理の他の処理に対する優位性から，サバイバル処理に対応する生存欲求規準が他の選択規準よりも記憶を促進することが予想される。豊田 (2017) はこの予想に対応する生存欲求規準が快・不快規準よりも再生率の高いことを示した。

本報では，Maslow (1962) による欲求階層構造の最下層に位置する生存欲求規準と，その上に位置する親和欲求規準による自己選択が偶発記憶に及ぼす効果を比較する。

方 法

実験計画 2 (選択規準; 生存欲求, 親和欲求) × 2 (選択型; 自己選択, 強制選択) の要因計画。両要因ともに参加者内要因。

参加者 看護学校の学生 41 名 (男 6, 女 35), 平均年齢は, 21.77 歳 (SD 5.49)。

材料 記銘語は, 兵藤ら (2003) から選択された漢字 2 字熟語であり, 快語及び中立語を含む。記銘リストは要因計画に対応する 4 条件と単語対をカウンターバランスして, 4 種類作成。各リストは, 快語と中立語が対になり, 左右の位置を統制し, 生存欲求規準・自己選択, 親和欲求規準・自己選択, 生存欲求規準・強制選択, 親和欲求規準・強制選択にそれぞれ 6 対ずつを割り当て, リストの最初と最後にバッファー対を 1 対ずつ追加し, 26 対から構成。これらのリストは表紙をつけた B6 判の小冊子。挿入課題用紙は B4 判。自由再生テスト用紙は, B6 判。

手続き 偶発記憶手続による集団実験。

1. 方向づけ課題 参加者は, 小冊子の各ページにある記銘語対から「生きるために必要なのは？」という質問がある場合 (生存・自己) や, 「人と親しくなるために必要なのは？」という質問がある場合 (親和・自己) には, 質問に該当する単語を○で囲むように, また, 一方の単語に下線

がある場合には, 「生きるために必要ですか？」という質問がある場合 (生存・強制) には, その下線の単語が生きてのためにより必要か, 「はい」「いいえ」のいずれかを○で囲むように, 「人と親しくするために必要ですか？」という質問がある場合 (親和・強制) には, その下線の単語が人と親しくするために必要か, 「はい」「いいえ」を○で囲むように教示された。練習試行を行った後, 本試行に入り, 参加者は実験者の合図にしたがって, 10 秒ごとにページをめくり, 各ページの語を記銘していった。

2. 挿入課題 語識別課題 3 分。

3. 自由再生テスト 書記再生 3 分。

結果と考察

選択語 (指示語) の再生率 (Table 1 の上欄) 選

択語 (指示語) の再生率に関する分散分析の結果, 選択型の主効果 ($p < .05$) (自己選択 > 強制選択) 及び選択規準の主効果が有意傾向 ($p < .07$) (生存欲求規準 $\geq$ 親和欲求規準) であった。交互作用は有意でなく, 選択規準による自己選択効果の違いを見いだした豊田 (2017) とは一致しなかった。

非選択語 (非指示語) の再生率 (Table 1 の下欄)

分散分析の結果, 選択型の主効果が有意であり, 選択規準の主効果が有意傾向であった。豊田 (2017) と本報から生存欲求規準での処理が他の欲求規準による処理よりも有効性の高いことが明らかになった。これらの結果は, 欲求階層構造に対応する処理 (符号化) が記憶成績に反映するというモデル (Toyota, 2016) を支持した。ただし, 生存欲求規準の優位性だけでは Nairne らのサバイバル処理の優位性を追証しただけであるので, 生存欲求を除く階層水準間の比較 (例えば, 親和欲求と知識欲求の比較) が今後の課題である。

Table 1 選択型及び規準ごとの再生率

選択型 選択規準	自己選択		強制選択	
	生存	親和	生存	親和
選択語 (指示語)	<i>M</i> .38 <i>SD</i> .25	.28 .25	.29 .21	.24 .25
非選択語 (非指示語)	<i>M</i> .20 <i>SD</i> .18	.12 .18	.06 .11	.06 .11